

Communication

中国特殊グループ コミュニケーション

■中国特殊グループ 〒745-0801 山口県周南市大字久米3078番地の1 TEL.0834-26-0500 <http://www.chutoku-g.co.jp>
■2011年11月1日発行 中国特殊グループ社内報「コミュニケーション」

Vol. **11**



平成23年度スローガン 続『自ら立つ』

「中国特殊グループ 事業発展計画発表会」

9月9日(金)、遠石会館にて恒例の中国特殊グループ事業発展計画発表会が開催されました。発表会も今回で14回目となり、臨席して下さるお客様より毎年進化しているという嬉しいお言葉も頂きました。グループ社員が一同に会し、私たちがこれから目指す方向、目指すべき姿を確認すると共に、今回はグループ副代表の橋本ふくみより、「私の原点」と題してこれまでのグループの歩みを聞くことも出来ました。

過去があって今がある。50年以上前のお話は私たちにとって大変貴重なものとなりました。

続『自ら立つ』

皆さんこんにちは。

今年の夏は昨年以上の猛暑でしたが、皆さんの頑張りのお蔭で無事夏を乗り切ることが出来ました。炎天下の作業は相当厳しかったと思います。本当にお疲れ様でした。

今期も昨年に引き続きテーマは「続 自ら立つ」です。なぜ「続」なのか私なりに考えてみました。

各社、各グループの中で「自立」出来てない部門があります。なぜ出来なかったのか。

一番の問題は各部門のリーダーが「自立」の意味を理解出来ていなくて、部下に適切な指導、教育が出来ていないのではないかと思います。

すべてがそうだとは言えませんが、理解力のあるリーダーの部署は少しずつではありますが成果を出し始めております。

皆さんにお願いがあります。リーダーが理解出来ていても、皆さん一人ひとりがリーダーの言葉を理解しようと努力しそれを行動に移さなければなりません。リーダー1人では何も進まないのです。

私はいつも人材(人財)がすべてと言い続けていますね。あらゆる仕事、事業は人物に尽きると言う事です。私達は人間学を学ぶ月刊誌「致知」を愛読していますが、『人物を創る』という特集の中で「担当する人間の人物いかに仕事、事業の盛衰を決める、事業は人業といわれる所以である。」とありました。グループ社員の皆さん、パートの皆さんも含めて意識を前向きに変えましょう。意識さえ変われば会社の状況はもっと良くなり、厳しい環境の世の中ではありますが必ず生き残れる企業になれるはずです。

グループ社員の皆さん、来期テーマが「続、続 自ら立つ」にならないよう、目標に向けて一緒に頑張りましょう。



中国特殊グループ
代表 吉本英子

「事業発展計画 発表会」

〈信 条〉

◇スローガン

いつも明るく元気良く、関わる人全てに元気を与えるグループになろう

◇ミッション(使命)

私たちは、環境という事業領域を通して、地域社会に貢献します

◇私たちの目指すもの(経営の基本目的)

- 1.立派な人、立派な社会人になる
- 2.経済的に豊かになる
- 3.社会から認められる会社になる
- 4.誇りが持てる会社になる
- 5.努力が報われる会社になる

◇私たちの合言葉

“現実を見よう、外を見よう、先を見よう”

- 1.私たちは、お客様とHappy／Happyの関係を築きます
- 2.私たちは、倫理綱領を遵守し、コンプライアンスを徹底します
- 3.私たちは、一人ひとりが日々成長に努め、少数精鋭集団を目指します
- 4.私たちは“できない”という言葉は言いません。できる方法を徹底して考えます

〈将来ビジョン・・・2014年の姿(創立50周年に向けて)〉

◇目指すポジション・・・地域と社員から愛され必要とされる会社

- ▽中国地区でお客様満足度No.1企業を目指します
- ▽徹底した法令遵守で業界No.1の信頼される企業を目指します
- ▽社員の元気度No.1企業を目指します
- ▽固有技術を磨き、「収集運搬業からサービス業」へ「処理業から製造業」への転換を目指します



サマンサジャパン(株) 代表取締役会長 兼 CEO
小野英輔 様



(株)日本政策金融公庫 下関支店 支店長
杉本佳則 様



株式会社山口銀行 櫛ヶ浜支店 支店長代理
小林隆洋 様



「コツコツカツコツ」

みなさん、こんにちは！毎日ご苦勞様です。秋真っ只中ですね。さて、今期も順調にスタートしました。またまた高い目標が掲げられ、皆さん夢と希望に満ち溢れていることでしょう！目指す方向も定まり、あとは皆さん一人ひとりが、自分の持ち場で全力でオールを漕いでくれるまでです。

さて、高い目標を確実に達成するには、どうしたら良いのでしょうか。そのコツこそが、『コツコツカツコツ』なのです。『コツコツ』と毎日計画的に、確実に実行することこそが『勝つ(他に)、克つ(己に)』コツというわけです。

成功している人は共通して、このコツコツ型に当てはまります。付け焼刃で期日ぎりぎりになって慌てる人に、成功はまずあり得ないということです。

また、仕事をする上での成功の方程式として、
[情熱(2割)+スキル(4割)+マインド(3割)×運(1割)]

であると言われています。必ず達成してやるぞという強い心、次に知識や技術などの仕事力、当然高い人間性が求められます。そして、最後に運をどれだけ持っているかによるというわけです。

気合だけでも技術だけでも人間性だけでも成功に繋がらない。そして、やはり運というものも無関係ではないということです。

私たちは、よく、運が悪いとか運が良いという言い方をしますが、運というものは自分の力では変えられないもののような気がしていませんか。実はそれは大きな間違いなのです。運は自分で招き入れるものなのです。その証拠に運をもたらし原則というものが存在しています。特別にお教えしますと、

- ①運が良いと思い込む、思い続ける
- ②運の良い人とつきあう
- ③3人の師をもつ ④学び続ける

です。

これらのことをもう一度よく考え、自分を振り返ってみて下さい。こんな風に考え行動するだけで、皆さんには幸せな明るい未来が待っているのです！

さあ、一緒に大海で船を漕ぎましょう！



中国特殊グループ
副代表 橋本ふくみ

「被災地活動報告」

今回の業務は、東日本大震災で甚大な被災を受けた地への災害支援でした。

内容としては、下水道管路の損傷状況をTVカメラで調査した報告書の取りまとめを行いました。

私が担当した地区は、仙台市の山元町で、宿泊先から山元町役場への道のりでは、高速道路からの太平洋側の光景を目の当たりにした瞬間、あいた口がふさがらない、今まで見たこともない光景が辺り一面に広がっていました。今回、災害支援で現地へ行く前までは、ニュースなどで被災地の状況を見てはいましたが、実際に目にすると、TVニュースで見ていて心が痛んだ以上に、グッと胸が込み上げ、気が付けば涙…。

太平洋側はほとんどが壊滅状態で、ゴミは散乱して、車は何百台と放置状態、建物はほとんど全壊していました。幸い道路から北側は、高速道路が堤防の役目となったようで、被害は低減したと聞きました。

しかし、被災地は凄まじくこの度の東日本大震災の現地へ足を踏み入れ、災害支援を通じて人生の大きな大きな勉強をさせて頂きました。

地元役場の方から地震直後の話を伺いましたが、語るには程遠いほどの内容で、心が痛みます。

ただそんな中、被災地の皆さんが元気に話をされるのに驚き、ほんの少し安堵しました。

そんな中で、約半月の担当支援業務も終了して帰る日が来ました。被災地から帰り際に、今後も継続的にいろいろな形で支援して行こうと、思いを抱き仙台を後にしました。

東北の被災された皆様には、心よりお見舞いを申し上げますとともに一日も早い復興をお祈り致します。

中国特殊(株) エコ事業部 eグリーングループ
武居 浩



「第3回更新審査受審」

平成23年6月6日(月)、7日(火)の日程で、JACO審査員2名によって、第3回更新審査が行われました。

初日は、マネジメントシステムの有効性と規格に対する適合性が審査され、2日目は、各部門でシステムの有効性と運用管理手順の実施状況の審査が行われました。

その結果、修正及び是正処置を要するような指摘は無く、改善検討する事が望ましい事項が3項目報告されました。その後、7月11日(月)の判定委員会に於いて、登録更新可と判定されました。

1.審査に於いて特に評価された事項

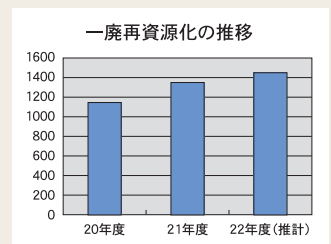
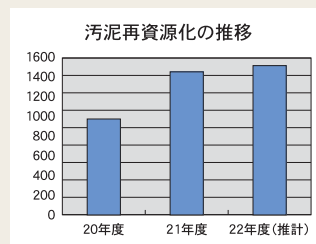
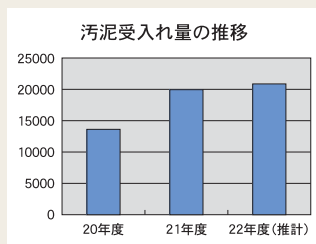
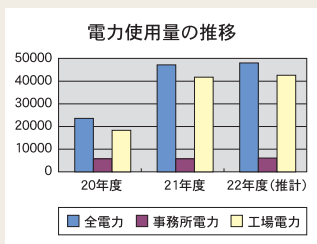
- 1)長年に渡る活動で充実したシステムが構築されている。
- 2)本来業務(汚泥受入れ量の拡大と再資源化、一廃の再資源化)を環境活動の主軸とした活動が展開されている。
- 3)マネジメントレビューにおいて、インプット情報とレビューのアウトプットが適切に実施され、経営者の指示事項も明確になっている。
- 4)経営者の指示事項に対する対応が報告書によって適切に報告されている。

2.改善検討事項

- 1)有意な取引先の抽出基準をより明確にする。
- 2)環境法令の要求事項と対応する環境側面を明確にする。
- 3)チャレンジ会議を環境目標達成の進捗フォローを含めた会議に変更し、達成状況の確認と計画未達成時の是正アクションまでを検討する会議として運用する。

登録更新は行われましたが、私達のシステムには課題も沢山あります。従業員一同「私達の合言葉」の元に一致団結して課題を克服し、更なる継続的改善を計っていきます。

〈パフォーマンスの推移〉



「スマイルPJはじめました」

スマイルPJは、平成22年11月、企画広報室(室長 橋本ふくみ)の元に総勢10名のメンバーで発足しました。

スマイルを広げようと1月には親睦会主催の新年会にお邪魔させていただいたり、4月の花見・ボウリング大会・花の植替え、8月の夏祭り、9月の事業発展計画発表会の懇親会、また24時間リレーマラソンの選手及びサポーターなども行いました。

これからも様々な企画を考え、中国特殊グループの“絆”を深めていきます。

スマイルPJリーダー 江本舞美



「表彰」



◆永年勤続部門

勤続30年

中国特殊(株) エコ事業部
eクリーングループ

吉原保英

このような賞をいただいてとても恐縮です。
これからも若手の育成に取り組んでいきます。

◆改善提案部門

最多提案賞(部門)

(株)リライフ



まずは昨年度に引き続き、最多提案部門賞を頂きありがとうございます。従業員全員参加で取り組んだ結果が賞につながったと思います。今年度も従業員一同、一致団結し頑張ります。

リサイクル事業部長 江村範久



最多提案賞(個人)

(株)リライフ
リサイクル事業部
選別改質グループ
竹尾光幸

この度、最多提案賞(個人)をいただき有難うございます。これからも改善提案をあげていき、仕事が今よりスムーズに進むようにしていきます。



優秀提案個人賞

中国特殊(株) エコ事業部
eクリーングループ
田村祐治

今回、改善提案部門で優秀提案個人賞をいただきました。これをステップに今よりもっと仕事がスムーズに出来るよう改善提案を考えていきます。

◆マナー部門



笑顔が素晴らしいで賞

中国特殊(株) 総務部
総務グループ
靄本昌子

体の大きさと声の大きさには自信があります。この大きさを生かし、周りを巻き込みながら笑顔の絶えない職場環境を作ります。



身だしなみが素晴らしいで賞

(株)吉本興業 環境事業部
サービスグループ
大山 剛

身だしなみが素晴らしいで賞をいただき驚いています。この賞に恥じぬよう、これからも持続していきます。本当に有難うございます。



あいさつが素晴らしいで賞

(株)藤井興業
アメニティチーム
村田耕平

このたび、事業発展計画発表会にて「あいさつが素晴らしいで賞」という光栄な表彰をいただき、本当にありがとうございます。藤井興業はこの4月より新しい営業範囲での仕事が始まっており、初対面の方とお会いすることが多々あります。第一印象は仕事の話をしていただくにあたって、とても重要な事ですので初対面で好印象をもっていただくためにも、常日頃から自然に笑顔の挨拶が出来るよう心がけていきます。

「中国特殊グループでは、こんな活動もしています！」

朝 礼



毎朝大きな声でラジオ体操！気合いが入ります。
“今日もやるゾ！！”

222222

「職場の教養」輪読の様子。日々ハッとさせられる時間です。人間として、社会人としてあるべき姿を学んでいます。

222222

工場見学会



(株)リライフでは、ご希望に応じて随時工場見学会を開催しています。

222222

今後も「処理業から製造業へ」を目指し、リサイクルを通じて社会に貢献して参ります。

222222

リーダー研修会



人間性を磨くこと、またマネジメント能力や課題解決能力を高めることを目的に2ヶ月に1度、リーダークラスの研修会を開催しています。

2222222222

会社説明会



9月30日(金)に新卒向け会社説明会を開催しました。
中国特殊グループは「明るさ」「元気」「行動的」「素直」な人材を求め、今後も積極的な採用活動を行なって参ります。

2222222222

地域清掃



地域の皆様に感謝の気持ちをこめて…
今後も地域社会の一員として社会貢献に努めます。

22222222

グリーンカーテン



夏の厳しい日差しを遮る「グリーンカーテン」の取り組みをしています。
今年で2年目となりました。

22222222

「社員研修旅行」

6月17日(金)～19日(日)上海に行ってきました。

社員研修旅行を終えて

この6月17日から、2泊3日の中国、上海への社員研修旅行に参加させてもらった。久々の海外ということで楽しみにしていたせいか、前日の夜はあまり寝られなかった。

家族に羨ましがられながら家を出て、徳山駅から始発の新幹線で博多駅へ。改装が終わった博多駅を見るのも初めてだったのでこれも楽しみの一つだった。

福岡空港から空路で中国へ。空港から出ると、目に飛び込んてくるのは近代的な高層ビル群や工事中の街並み。イメージしていた中国とは違っていった。チャーターバスで空港を離れ、リニアモーターカーに乗るべく専用駅へ。時速400キロというスピードで走る先進的な乗り物だった。

昼食には楽しみにしていた中華料理も美味しく頂いたのだが、ちょうどその日は私の誕生日であり、サプライズプレゼントとして、ケーキを頂いた。

忘れていた誕生日だったが、歌われたHappy Birthdayが照れくさく、嬉しかった。昼食後、研修先のリサイクル工場へバスで向かう。道中、ビルが立ち並ぶ近代的な部分と、あばら家が並ぶ貧民街のような場所の差に驚いた。

リサイクル工場では、廃プラや塩ビをペレットにする過程を見学したが、お世辞にもいいとは言えないその労働環境に驚いた。

2日目には、上海環球金融中心という101階建ての近代的なビルを訪れ、高速エレベーターを体験した。2日目も天候は悪く、100階から見下ろす階下は雲に覆われていたが、時折見える地上に足が竦みそうになった。

この度の旅行で初めて中国の地を踏み、中国の近代的な成長振りなどを見て、日本ではなかなか味わえないことも多く体験し、自分なりに色々な事を学んだと思う。

帰国し、家族の顔を見て安心したのだが、今でも旅行の思い出は楽しく思い浮かび、充実した旅行でした。本当にありがとうございました。

(株)リライフ リサイクル事業部 選別改質グループ
廣瀬光雄



上海研修旅行

入社後初めて研修旅行に参加させていただきました。海外旅行は初めてのことで期待と不安でドキドキしながら上海へむかいました。

現地に着いてからは上海料理を食べたり、リサイクル工場や上海タワーなど様々な場所へ行きましたが、一番印象に残っているのは2日目に見た上海の夜景です。高層ビルが立ち並び、その前の河を何隻も大きな観光船が走っていく。いくつかのビルはビル全体が画面になっていてCMの動画がずっと流れている。日本では絶対に見られないような景色に感動し、雨が降っていてカメラが濡れるのも気にせず写真を撮り続けました。

今回の旅行で今まで知ることの無かった他国の良さを知ると共に、日本の良さ・素晴らしさも実感することができました。上海での3日間は忘れられない一生の思い出です。

中国特殊(株) 総務部 総務グループ 相本百合子

「24時間リレーマラソン」

今年も
走った!!

がんばり
ました



久保 智



山本 勉



福嶋久実



相本百合子



江村範久



山根淳司



宮村俊一郎



木村祥崇



奥本雄大



扇 友希



吉本龍太郎



田中來人



坪倉伸二

久保 智
山本 勉
福嶋久実

初参加です。ふくらはぎの痛みとの戦いでした…
2回目ですが、前回よりも練習不足のため足が痛いです。
24時間起きておく事がつらかったです。 明日からの筋肉痛がどこまで来るか楽しみです。

相本百合子
江村範久
山根淳司

初めて参加しました。完走できてよかったです。
初めて参加しましたが、とにかく足が”いたい”です。
痛い、寒い、眠い。でも気持ちいい。足を付け替えれるなら、まだ走れそうだけど…

宮村俊一郎
木村祥崇
奥本雄大
扇 友希
吉本龍太郎
田中來人

今回もまた、参加しました。そろそろ休みたいなど…。
初参加です。ここまで大変だと思いませんでした。今は眠いです。
初参加できつい事もあったけど、楽しく走れました。
2年ぶりに走ったけどつらかった。睡眠時間が欲しいです。
疲れました。安全運転で帰ります。
人間には限界はないと感じました。疲れの中で新たな自分を見つけられました。

坪倉伸二
桑原浩司
奥山 悟

少々練習不足でしたが、自身6回目の出場を楽しみました。
とてもキツかったですが、完走できて良かったです。
もう走れません…



桑原浩司



奥山 悟

『第6弾 Think of Next 美しい地球』

今年度も昨年に引き続き小学生の皆様から、環境に関するポスターを応募頂きました。

昨年同様、みな力作揃いです。

中国特殊グループの事業発展計画発表会に於いて、1次選考で選ばれた作品を展示し、ご来賓の方々と社員全員による投票を実施いたしました。

その結果、以下の20点が選ばれました。今年度も、皆様おなじみ(株)吉本興業の収集運搬車にプリントしてありますので街で見かけたらぜひご注目下さい。



「掃除に学ぶ会に参加して」

6月25日(土)、周南市立勝間小学校で行われた、周南掃除に学ぶ会(トイレを素手で磨く)に参加をした。夏を感じさせる梅雨晴れの中、“素手で便器を磨くとはどういうことか…”と、疑問やドキドキ感をつのらせながら、久方ぶりの“小学校の体育館”に足を踏み入れた。

班に分かれ、ムース状のハンドクリームを手のひらに塗り込み、いざ校舎へ。随分と縁のなかった、学校の教室の雰囲気をやけに懐かしく感じつつ、私の頃には考えられもしなかった、パソコン教室が小学校にもあることに、皆で“すごいねえ”などとガヤガヤ言いながら、“現地”到着。役割分担を決めて“いざ出陣”!

…小学校の男子トイレは、予想外にも結構汚れており、メンバーの一人より、「う～ん、こりゃやりがいがあるねえ」とのお言葉。私は初体験ということもあり、小便器係を割り当ててもらった。

まずはリーダーの岡寺さんより「久保さん、第一の試練」と声を掛けられ、小便器の中の排水口のふたを手で取るようご指示。“いよいよ来たか”と一瞬で覚悟を決め、“ハンドクリームのベールがあるから大丈夫”と慰めをしつつ、“エイ”とつかむや、中の想像以上の汚れに、“うわっ”という驚きの声とショックを隠せなかった。

しかし、この“汚れ”という現実を一旦受け入れたら、なぜだか“やるしかないな”と心がすわり、あとは一心不乱、便器の中も外も、こびりついた尿石も床もゴシゴシと磨き、夢中になっている自分にふと気が付き、不思議な気持ちであった。

汗だくになって掃除したトイレは、ピカピカになり、“良いことをしたな”という爽快感を味わうことができ、肉体の疲労感もすがすがしいものであった。

この度は、“なぜ素手なのか…ゴム手袋じゃダメなのか…”という疑問は晴れず、会の奥深さもまた知ることとなったのである。



中国特殊(株) 総務部 総務グループ 久保智

6月25日に周南市立勝間小学校で初めて素手でトイレ掃除をするという体験をさせていただきました。

僕が担当したのは2階のトイレでした。最初は何をしていいかわからず茫然としていると、指揮をとられている方に小便器を掃除するように頼まれ、ただ黙々と掃除に取り組むことにしました。今までトイレ掃除をした事はありませんでしたが皿を開けて中をキレイに磨くという様な細かい掃除をした事はありませんでした。最初は見た途端に正直気が引けましたが、慣れてくると、もっとキレイにしようと思える様になりました。

僕が無我夢中になり必死に便器を磨いている間に他の方が次々と違う場所を掃除していて、今思えば指示する方の段取りの良さのおかげで時間内に掃除を終える事が出来たと思います。段取りという事を改めて良く考えさせられた一日でした。いい汗をかいて清々しい気持ちで帰りました。

(株)吉本興業 環境事業部 サービスグループ 木村祥崇

「社員の趣味紹介」

私の身近、或いは世の中にはいろんな趣味を持った人がいます。仕事が趣味という人、読書が趣味、釣りが趣味という人など様々です。でも、私の趣味は、魚の飼育と畑での野菜の栽培であります。

中学1年の時から熱帯魚を飼い始め、今では熱帯魚とめだかを家で飼育しています。

家の中の水槽にはディスカスとエンゼルフィッシュ、庭にあるトロ舟ではめだかの飼育をしています。今年の夏にめだかの子がたくさん生まれ、トロ舟の中はめだかであふれています。一方の畑は、1年前に庭を耕し、いろいろな野菜の栽培に挑戦しましたが、汗水流して育てた甲斐あって、だいこん、にんじん、ほうれん草、玉ねぎ、オクラ、トマト、きゅうりその他いろんな野菜を収穫することができました。

こんな風に私の休日などは、魚の飼育と畑の草抜きなどの時間に費やされます。何かを育てるのはとても大変なことなのですが、なぜかこれらばかりは大変なことであっても続けていけるのです。魚を見て可愛いと思う、野菜を収穫して感動する、そんな些細な喜びを味わいたくて、大変なことでも楽しくやっていけるのかなと感じる今日この頃です。



(株)リライフ リサイクル事業部 江村範久

だいこんと私の末娘

「3R3R3R…」

10月は3R推進月間だという事をご存じでしたか。これは、3R推進に関する理解と協力を求めるとともに、循環型社会の形成に向けた取組みを推進するため、環境省を含む3R関係8省庁、地方公共団体、関係団体による様々な取組みや行事が行われるものです。

(※関係8省庁：財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、消費者庁)

3月の震災の原発の影響から、各地で節電などが叫ばれていますが、皆さんは地球にやさしい生活「エコライフ」していますか？

エコライフといえば省エネ・ゴミの減量・節水・太陽光発電などが思い浮かびますが、最近ではこれを楽しむ事がオシャレで新しい価値感を生み“ロハス”や“エコリクス”などとして注目を集めています。マイバッグやマイ箸、マイボトルなどを持ち歩くことは、既に定着しつつありますよね。たくさんの便利なモノに囲まれ過ぎると、本来そのモノが持つ本当の良さに気付く事が出来なくなり、鈍感になってしまうのも事実です。

エコライフも単に我慢や節約だけを意味するのではなく、人間的で豊かなイメージを持つものとするれば「質素」ではなく「オシャレでかっこいい」になるはずですよ。

皆さんもどうか一緒にカッコよくエコライフしてみませんか？さらに心も豊かになるのではないのでしょうか。

ロハス:

Lifestyles Of Health And Sustainability (健康で持続可能な社会を志向するライフスタイル)の略。健康や環境問題に関心の高い人々のライフスタイルの事。

エコリクス:

エコロジーとリクスを組み合わせた造語。「質が高く快適で地球に優しい」ライフスタイルなどとされる。特に女性に人気を呼ぶためのコンセプトとなっている。

おすすめサイト <http://www.re-style.jp/index.html>
<http://www.challenge25.go.jp/setsuden/>

(株)吉本興業 3R推進室
室長 吉本妙子



「HAPPY HAPPY 勉強会」

日時:平成23年8月11日(木) 午後15時～
場所:下松市地域交流センター やまももホール

上田情報ビジネス専門学校 副校長 比田井和孝氏
をお迎えして

演題「幸せな人生を歩むためにとても大切なこと」を
聴かせていただきました。

どうやったら人のために役立てるか…

与えられるものは与えられる…

大切なのは「感謝の心」…

人として大切なことを教えていただきました。

この「感謝」の気持ちを忘れずに前向きに生きていきます！！

中国特殊グループ 社員一同

編集後記

今年も紅葉が美しい季節となりました。が…もうすぐ寒い冬がやってくると…東北の被災地で、また原発事故で故郷を離れての生活を余儀なくされた人々が、少しでも暖かく冬を越せますようにと願うばかりです。私達にできることは、被災地を想い、支援を継続すること。被災地の一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

